# NEWS RELEASE



帝人株式会社 
コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL https://www.teijin.co.jp

2025年 11月 6日

# 「副甲状腺機能低下症」治療薬 「ヨビパス皮下注ペン」の販売開始について

帝 人 ファーマ 株 式 会 社

帝人ファーマ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:種田 正樹)は、Ascendis Pharma, A/S. (本社:デンマーク コペンハーゲン、社長兼最高経営責任者: Jan Møller Mikkelsen、以下「アセンディス・ファーマ社」)から日本国内における製造販売ライセンスを取得した「ヨビパス皮下注  $168 \mu$  g ペン、 $294 \mu$  g ペン、 $420 \mu$  g ペン」(一般名:パロペグテリパラチド)について、本日より販売を開始しました。

#### 1. 背景 • 経緯

- (1) 副甲状腺機能低下症は、体内のカルシウムとリン酸のバランスを調整する副甲状腺ホルモン (PTH) の不足によって引き起こされる内分泌疾患です。現行の治療では、血中カルシウム 濃度を維持するために活性型ビタミンD製剤やカルシウム製剤が使用されています。しかし一部の患者さんでは最適な血中カルシウム濃度の維持や症状のコントロールが困難な場合があります。また、これらの治療により、高カルシウム血症や高カルシウム尿症、腎石灰化、尿路結石、さらには腎機能障害などを引き起こす可能性もあります。このような現行治療の問題を解決するためには、血中のPTH濃度を生理的範囲で24時間にわたり維持できる新たな治療薬の開発が求められていました。
- (2)「ヨビパス皮下注ペン」は、アセンディス・ファーマ社が開発した TransCon 技術(\*1) により、副甲状腺機能低下症の患者さんに1日1回皮下投与することで、血中濃度を24時間 にわたり生理学的範囲で維持できる日本初の薬剤です。本剤は、帝人ファーマがアセンディス・ファーマ社から日本国内における製造販売ライセンスを取得し、開発を進めてきました。 そして、2025 年 8 月に厚生労働省より製造販売承認を取得し、同年 10 月に薬価収載され、このたび販売を開始しました。

(\*1) 出典: テクノロジー | アセンディス・ファーマ

生理活性を持たないキャリアと活性型ホルモンを、架橋剤を介して結合させ、不活性体として投与することで、 体内で活性型ホルモンがキャリアから徐々に放出され、ホルモンの長時間作用が達成されるアセンディス・ ファーマ社独自の技術

### 2. 「ヨビパス皮下注 168 μg ペン、294 μg ペン、420 μg ペン」について

本剤は、日本初の副甲状腺ホルモン補充療法用の自己注射製剤であり、希少疾病用医薬品に 指定されています。すでに米国、EU、EEA、および英国において、アセンディス・ ファーマ社が本剤を成人の副甲状腺機能低下症治療薬として承認を取得しています。

## 【製品の概要】

	ヨビパス皮下注 168 μg ペン
販 売 名	ヨビパス皮下注 294 μ g ペン
	ヨビパス皮下注 420 μ g ペン
一般名	パロペグテリパラチド
剤 形	注射剤
効能又は効果	副甲状腺機能低下症
用法及び用量	通常、成人には、パロペグテリパラチドを、PTH (1-34) として1回
	18 µ g を開始用量とし、1 日 1 回、皮下注射する。以後、患者の血清
	カルシウム濃度の十分な管理のもとに、1 日 1 回 6~60 μ g の範囲で適宜
	用量を増減して皮下投与するが、増量又は減量は3µg ずつ行うこと。
薬価	<ヨビパス皮下注 168 μg ペン> 1 キット 571,509 円
	<ヨビパス皮下注 294μg ペン> 1 キット 584,139円
	<ヨビパス皮下注 420μg ペン> 1 キット 596, 310円



#### 3. 今後の展開について

帝人ファーマは、「より支えを必要とする患者、家族、地域社会の課題を解決する会社」となることを長期ビジョンとして掲げ、希少疾患や難病領域への取り組みに注力しています。 今後は、在宅医療で培ってきた事業基盤に加え、医薬品と医療機器を組み合わせることで、 誰もが住み慣れた自宅で安心して治療を継続できる新たな価値の提供を推進し、患者さんが 必要とする治療(医薬品・医療機器)の普及に貢献することを目指します。

以 上

【 報道関係のお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03)3506-4055 【 医療関係者のお問合せ先 】

帝人ファーマ株式会社 メディカル情報グループ TEL: (0120) 189-315